

# ⑦バルコニー・陸屋根落とし口部材の施工

**注意**



■エルボが確実にカン合しているか必ず確認する  
水漏れにより建物を傷めるおそれがあります。



■一度に大量の水を排出しない  
バルコニーの排水では、洗濯機からの排水など、一度に大量の水が排出された場合、オーバーフローの原因となり建物を傷めるおそれがあります。

「基本編」たてといの施工方法

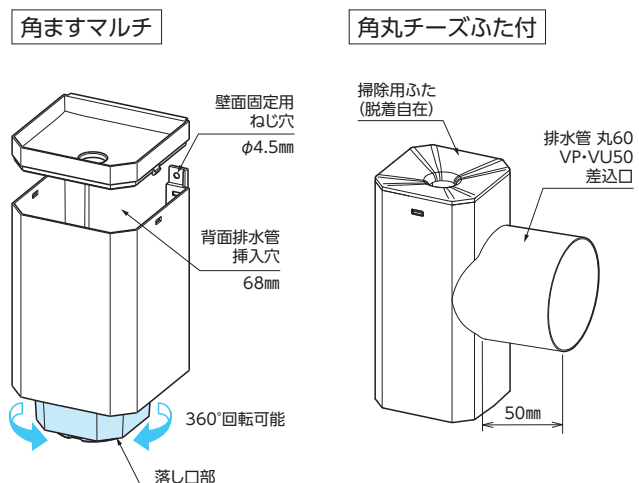
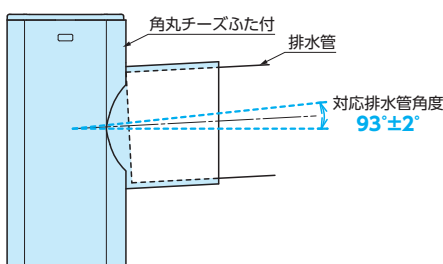
⑦バルコニー・陸屋根落とし口部材の施工

## 1 落とし口部材の種類

壁面排水用部材	バルコニー下排水用部材	壁面・バルコニー下排水用部材 (壁面、天面併用可能)				
<p>角ますマルチ</p> <p>エルボカン合 PC30・S30・60</p>	<p>角丸チーズふた付</p> <p>たてとい直結 PC30・S30・60</p>	<p>飾りますマルチ</p> <p>エルボカン合 PC30・S30・60</p>	<p>軒天ソケットマルチ</p> <p>エルボカン合 PC30・S30・60</p>	<p>飾ります</p> <p>エルボカン合 60</p>	<p>角ます(小)</p> <p>たてとい直結 60・75</p>	<p>角ます(中)</p> <p>たてとい直結 75・90</p>

## 2 壁面排水用部材の取り付け

- 壁面、バルコニーからの横排水は角ますマルチ (PC30・S30・60共用) もしくは、角丸チーズふた付(たてとい直結)を使用して固定します。
- 角丸チーズふた付は枝管の形状が楕円形のため、排水管角度の微調整が可能です。



## 3 角ますマルチの取り付け



動画で見る

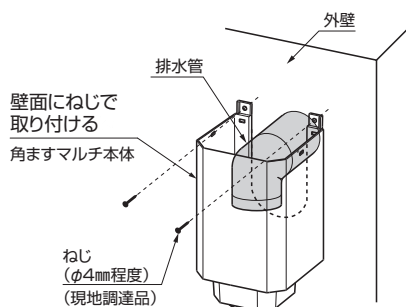
雨とい 施工動画集  
<https://www2.panasonic.biz/ls/sumai/manual/movie/amatoi>

### 【角ますマルチ本体を壁面に固定させる場合】

- 角ますマルチのふたを取り、壁面から出る排水管の位置に合わせてねじで固定する。  
ふたを固定する。

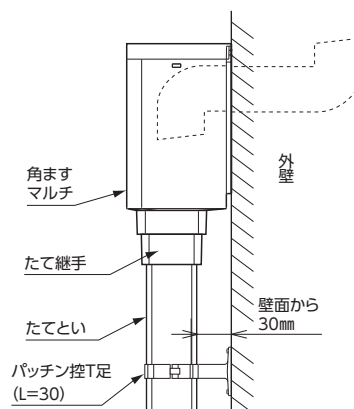
#### お願い

- ねじをあまり強く留めすぎないでください。  
角ますマルチ本体の上部開口部が変形してふたが入りにくくなります。
- 角ますマルチ本体をねじで固定しない場合は、接続するたてといの上部付近を控金具で固定してください。



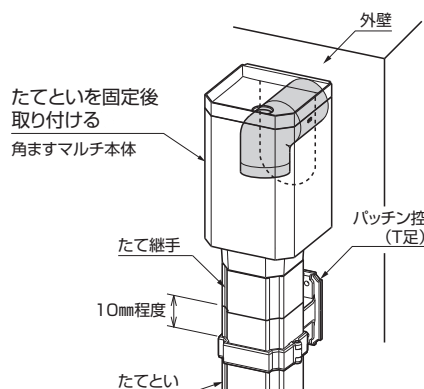
### 【角ますマルチ本体の壁面からの距離】

- 角ますマルチ本体を壁に固定する場合のたてといと壁面の間隔は30mmです。
- パッチン控T足(L=30)の足長さの控金具を選定ください。



### 【角ますマルチ本体を壁面に固定させない場合】

- 角ますマルチ本体を壁に固定しない場合は、たて継手から10mm程度隙間をあげ、控金具を固定してください。
- パッチン控T足(L=30)以上の足長さの控金具を選定ください。



#### ■ 一度に大量の水を排出しない

バルコニーの排水では、洗濯機からの排水など、一度に大量の水が排出された場合、オーバーフローの原因となり建物を傷めるおそれがあります。

# 4 角丸チーズ(ふた付)の取り付け

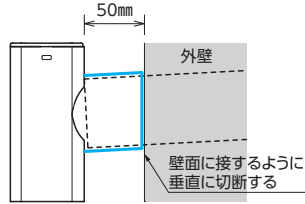


動画で見る  
雨とい 施工動画集  
<https://www2.panasonic.biz/ls/sumai/manual/movie/amatoi>

- 角バルコニー、陸屋根からの排水管を角丸チーズ(ふた付)枝管の奥まで届く長さに切断する。(枝管の奥行50mm)  
控金具や排水管が壁面から50mm以下の長さになる場合は角丸チーズ(ふた付)の枝管を地面に対して垂直に切断する。(控金具 L=50の場合、枝管の切断は不要)

**ポイント**

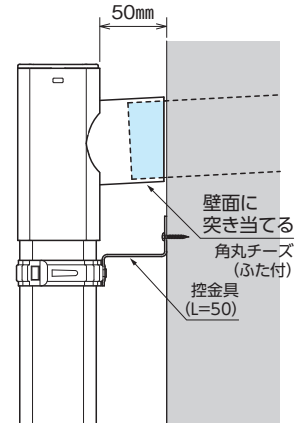
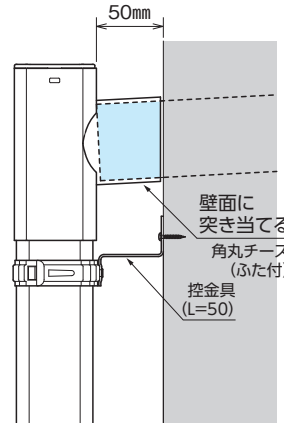
- 壁からの距離が50mm以下の場合には排水管差込口を垂直に切断調整する。



排水管を枝管の奥まで差し込む



排水管を枝管の途中までしか差し込まない



注意



必ず守る

- 排水管が枝管の奥まで届く長さに正確に切断する  
水漏れにより建物を傷めるおそれがあります。



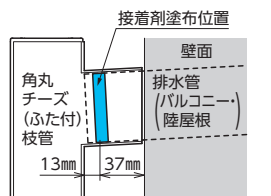
禁止

- 施工後は一度に大量の水を排出しない  
バルコニーの排水では、洗濯機からの排水など、一度に大量の水が排出された場合、オーバーフローの原因となり建物を傷めるおそれがあります。

- 角丸チーズ(ふた付)の両差込口へ接着剤を全周ひも状に切れ目なく規定の位置に塗布する。(当社接着剤)

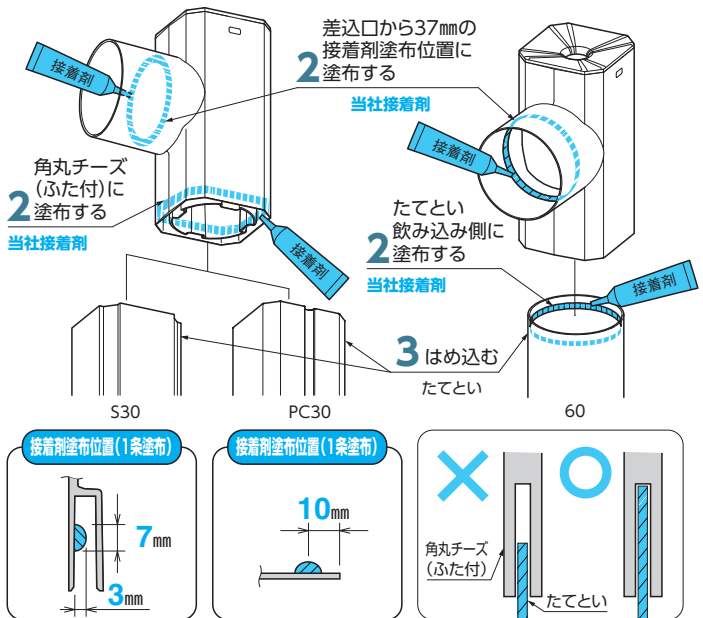
**ポイント**

- 枝管の内面に接着剤塗布位置の表示があります。



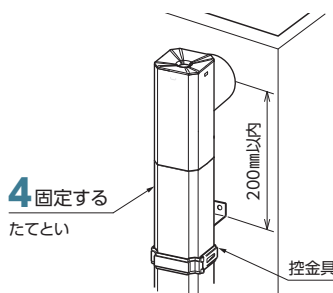
【PC30・S30で落とす場合】

【60で落とす場合】



- 角丸チーズ(ふた付)本体の垂直を確認し排水管に固定する。

- たてといを控金具にしっかりはめ込み固定する。  
※控金具は排水管より200mm以内に設置してください。(強風、伸縮対策)



## 5 バルコニー下排水用部材

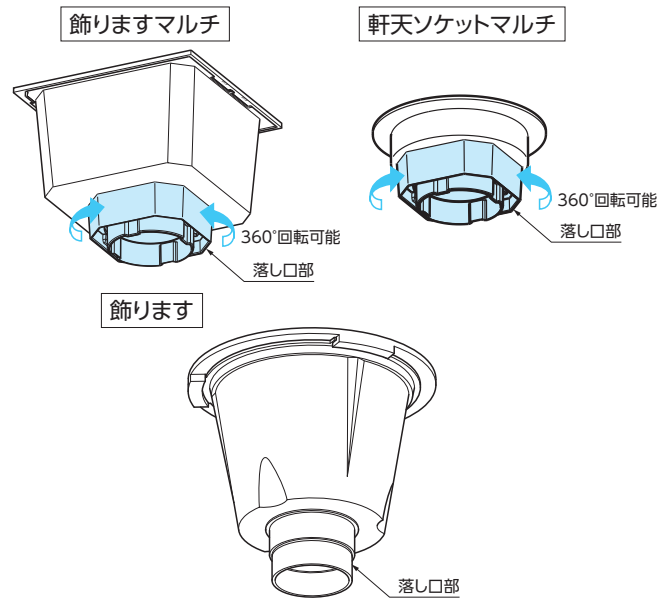


動画で見る  
雨とい 施工動画集  
<https://www2.panasonic.biz/ls/sumai/manual/movie/amatoi>

- バルコニー下の排水は飾りますマルチ、軒天ソケットマルチ (PC30、S30、丸60共用) もしくは飾ります (丸60用) を使用します。

### お願い

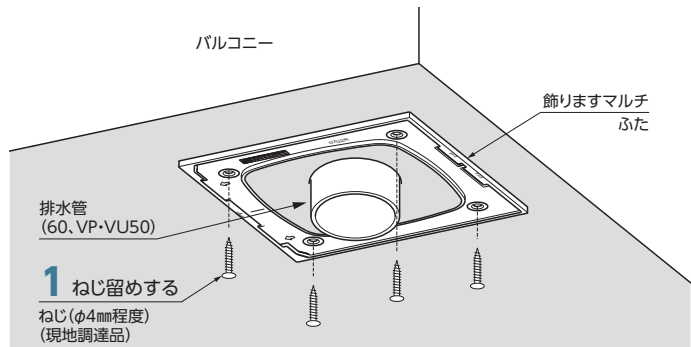
- 接着剤は必ず当社接着剤をお使いください。(水漏れおよび、溶剤による部材の変形防止のため) (接着剤は別売です。)
- 接着剤がたてといの外側にはみ出したりは付着した場合はやわらかい布などですばやくふき取ってください。(接着剤付着部分の変色防止のため)



## 6 飾りますマルチの取り付け

- 1 たてといを落とす位置を考慮し、飾りますマルチのふたを軒天にねじ留めする。

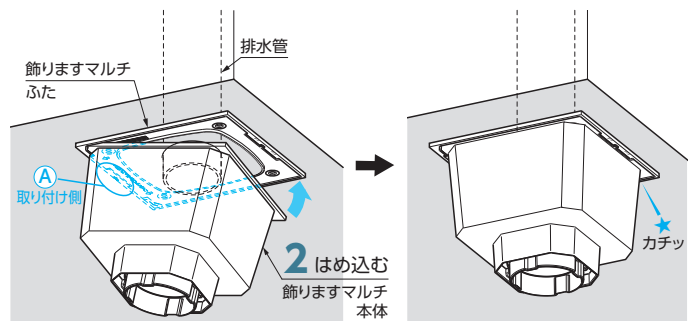
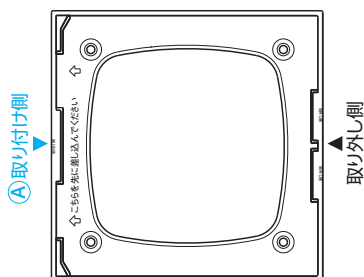
- 飾りますマルチは軒天からの排水管サイズがVP・VU75 (VP・VU50 2本) まで対応可能な穴径となっています。(軒天からの排水管の位置に対して、飾りますマルチの取り付け位置も微調整できます。)



- 2 飾りますマルチ本体をふたに固定する。(接着は不要です。)

※Aの方から引っ掛けてはめ込んでください。

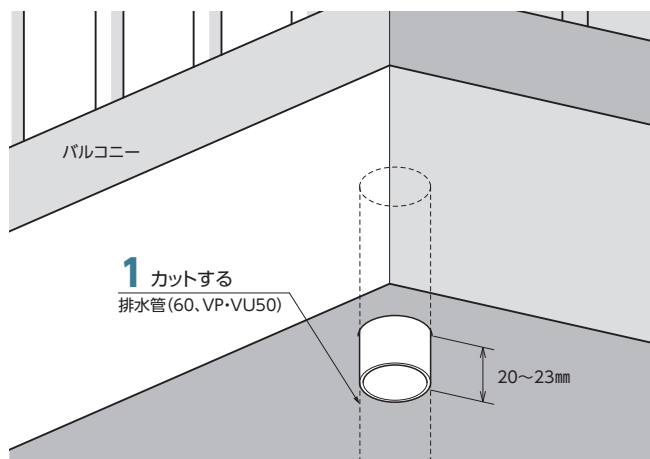
ふた内面に下記表示をしています。



※飾りますマルチ本体をふたから外す場合  
取り付け方法の逆の手順で外してください。

## 7 軒天ソケットマルチの取り付け

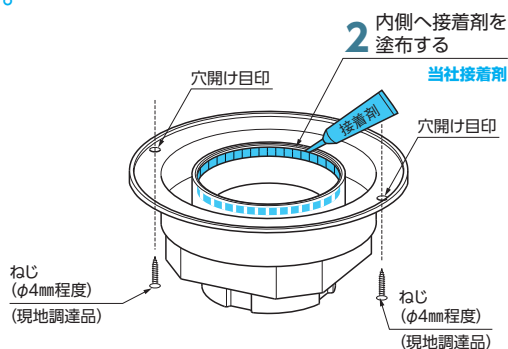
- 1 軒天から突き出ている排水管(60、VP・VU50)を20～23mmにカットする。



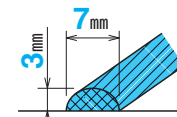
- 2 軒天ソケットマルチの排水管挿入部に接着剤を全周ひも状に切れ目なく塗布する。

**お願い**

- 軒天ソケットマルチは、ますのように水をいったん貯めることができません。排水管を規定の長さに切断し、接着しなければ雨水漏れにより、建物を傷めるおそれがあります。



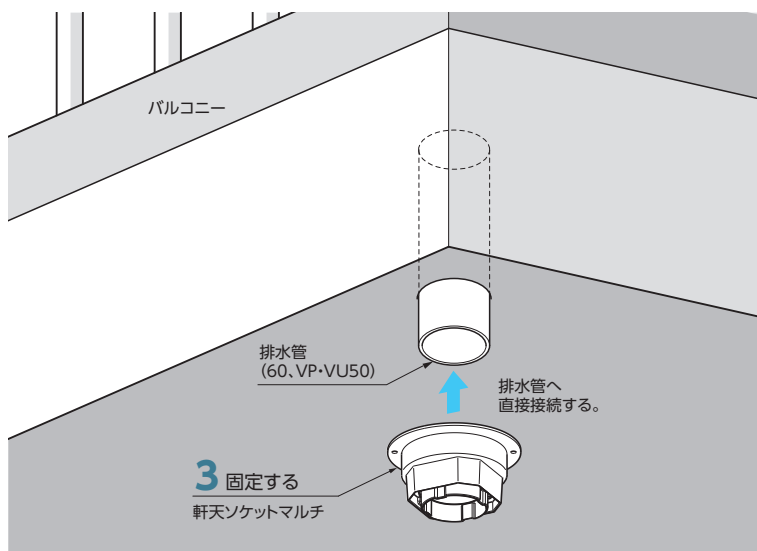
**接着剤塗布量の目安**



- 3 軒天ソケットマルチを軒天にあたるまで差し込んで固定する。

**ポイント**

- 軒天にねじ固定する場合のねじ固定用穴開け目印を設置しています。(ねじ固定しない場合でも、下から穴は見えません。)
- ねじ固定が必要な場合は、ねじ固定用穴開け目印にドリルなどで先穴後、軒天に固定してください。



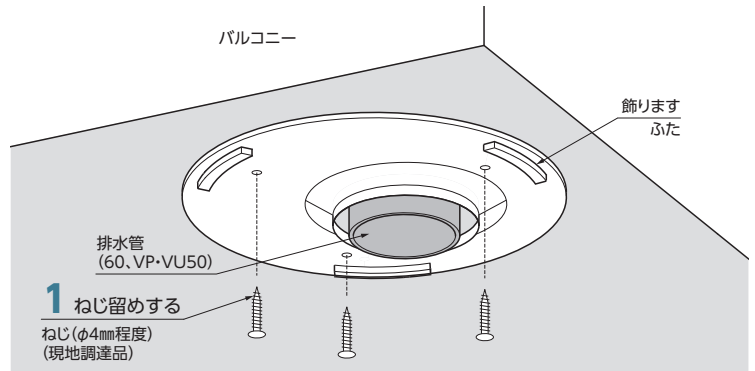
■ 一度に大量の水を排出しない

バルコニーの排水では、洗濯機からの排水など、一度に大量の水が排出された場合、オーバーフローの原因となり建物を傷めるおそれがあります。

## 8 飾りますの取り付け

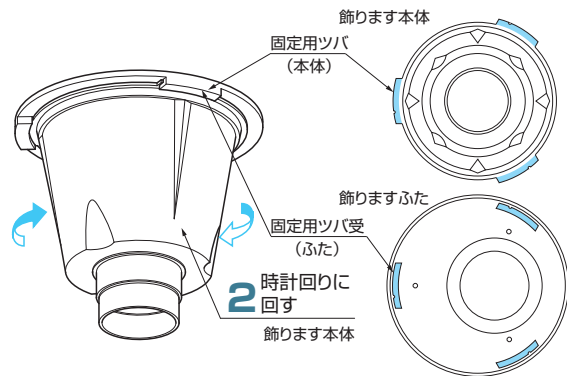
1 たてといを落とす位置を考慮し、飾りますのふたを軒天にねじ留めする。

- 飾りますは軒天からの排水管サイズが60もしくはVP・VU50に対応できます。



2 飾ります本体の固定用ツバをふたの固定用ツバ受にかみ合わせ、時計回りに回し、固定する。

※ 飾ります本体を外す場合は反時計回りに回すと外れます。



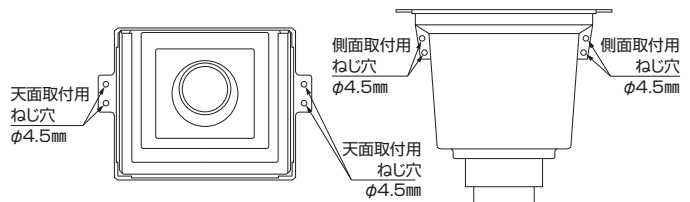
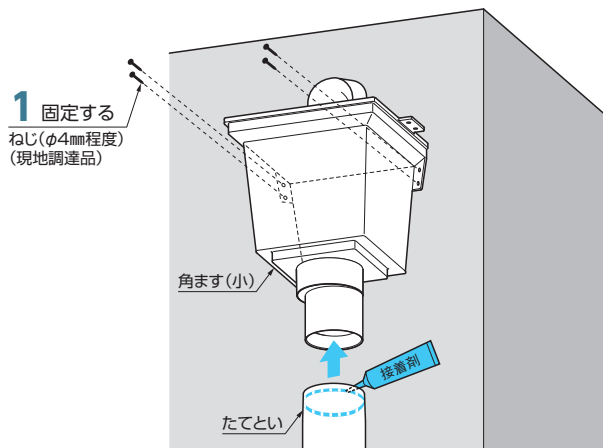
## 9 壁面・バルコニー下排水用部材の取り付け(壁面、天面併用可能)

1 角ます(小)、角ます(中)をねじで固定する。(ねじ穴2つ×2か所)

- 角ます(小)、角ます(中)は壁面、バルコニー下の排水の両方に使用して施工できます。

### お願い

- 接着剤がたてといの外側にはみ出したりは付着した場合はやわらかい布などですばやくふき取ってください。(接着剤付着部分の変色防止のため)



### ■接着剤は必ず当社接着剤を使用する

水漏れおよび、溶剤により部材が変色するおそれがあります。(接着剤は別売です。)

### ■一度に大量の水を排出しない

バルコニーの排水では、洗濯機からの排水など、一度に大量の水が排出された場合、オーバーフローの原因となり建物を傷めるおそれがあります。